

坂井市百景

【歴史・暮らし・文化】

番号	景観の名称	所在地	写真	応募理由 ※事務局注釈
29	三国港（旧阪井港） 突堤を含む）	三国町宿		<p>※旧阪井港突堤は国指定の重要文化財。</p> <p>身近な景観資源</p>
30	町屋の見える町なみ	三国町北本町		<p>※三国湊町屋館ボランティアガイドが常駐し、三国の観光案内の拠点となる場所。</p> <p>旧岸名家は材木商を営んでいた岸名家が代々住んでいた町屋を一般公開。</p> <p>身近な景観資源</p>
31	中野重治生家跡	丸岡町一本田		<p>中野重治は明治35年に坂井郡高椋村一本田に生まれた。「夜明けのさよなら」「歌」「機関車」など代表的プロレタリア詩を発表。プロレタリア文学の指導者の役割を果たし活躍した。戦後一本田に帰ってから執筆活動を続ける。</p> <p>重治はふるさととそこに育つ子どもたちに限りない思いを込めて菟北中学校と丸岡中学校の校歌を作詞している。一本田には重治の生家跡があり、当時の書斎が移築され、坂井市内の文化史上の重要なポイントになっている。また、妹の鈴子の（プロレタリア詩人）の歌碑もある。</p> <p>身近な景観資源</p>

32	称念寺	丸岡町長崎		<p>当寺は長林山称念寺で、時宗の古刹。南北朝の武将新田義貞公の墓所がある。</p> <p>今後も毎年ライトアップを行う予定。白熱球の明るさが竹のランプシェードや雪景色に映え、幻想的な雰囲気醸し出し、古い称念寺の歴史を今に照らし出してくれる。</p> <p>身近な景観資源</p>
33	鳴鹿御野立所	丸岡町上久米田	 	<p>鳴鹿の地が古来より福井平野の重要な拠点であることは知られているところですが、越前の陸軍大演習が行われた時、福井平野全体を眺望して指揮できるこの御野立所に大本営が設けられました。</p> <p>平成の現在においても、此处からの眺めは鳴鹿大関を含め実に素晴らしい景観であり、私ども鳴鹿のお宝です。</p> <p>身近な景観資源</p>
34	丸岡城	丸岡町霞町	 	<p>※丸岡城はその天守閣が存在する日本最古のものとして知られており、国指定の重要文化財。</p> <p>特選資源</p>
35	てんのう堂	丸岡町女形谷		<p>※てんのう堂は男大迹王（おほうどおう）（後の継体天皇）ゆかりの地として古くから伝承されている。</p> <p>身近な景観資源</p>

36	紀倍神社	坂井町木部新保		<p>木部新保の北に構える紀倍神社は、この地に住んで悪さを働いていた水鬼を退治するために、大道元年（806年）に比叡山から差し向けられた高僧が祈祷した祈祷所に由来するといわれています。</p> <p>夏休み期間中は、子どもたちの早朝ラジオ体操の会場となっており、神社の歴史とともに、いつまでも変わらない風物詩として続いていって欲しいです。</p> <p style="text-align: right;"><u>身近な景観資源</u></p>
37	京福線高架跡	坂井町福島		<p>昔、高架となり京福電車が走っていたとのこと。歴史を感じるスポットとして保存して欲しい。</p> <p style="text-align: right;"><u>身近な景観資源</u></p>
38	お早良作慰霊地蔵	坂井町上新庄		<p>地元の方が保存会を作り、きれいに保存していることが素晴らしいことだと思います。</p> <p style="text-align: right;"><u>身近な景観資源</u></p>
39	春日神社	坂井町下兵庫		<p>ひんやりとした境内に、大きなご神木があり、雰囲気が良い。</p> <p style="text-align: right;"><u>身近な景観資源</u></p>